



大阪自然史フェスティバル 2017

募集要綱

日時 **2017年11月18日（土）19日（日）**
9：30～16：30（入館は16:00まで）
会場 **大阪市立自然史博物館**

大阪自然史フェスティバル事務局（担当：長谷川・上田）

〒546-0034

大阪市東住吉区长居公園1-23 大阪市立自然史博物館内

TEL：06-6697-6262 FAX：06-6697-6225

E-mail：fes2017@mus-nh.city.osaka.jp

URL：http://www.omnh.net/npo/fes/2017/

大阪自然史フェスティバル2017

出展に関するご案内

平素より大阪市立自然史博物館と認定NPO法人大阪自然史センターの事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
来る2017年11月に「大阪自然史フェスティバル2017」を開催することになりましたのでご案内いたします。

「大阪自然史フェスティバル」は、自然関連のサークル、地域の自然保護団体などが活動を紹介し、交流を深め、市民のみなさんに大阪の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知っていただくイベントです。大阪市立自然史博物館にて、2003年より毎年のようにフェスティバルを開催してきました。

これまで、フェスティバルの開催費用は、さまざまな助成金や企業からの協賛金に頼ってきました。しかし近年、資金難でフェスティバルの運営に支障がでてつあります。そこで前回からはじめた、安定したフェスティバル運営のために、幅広く寄付金・協賛金を集めるとともに、有料の販売ブースを導入する試みを今回も行います。もちろん自然史科学に関連した団体は、今まで通り無料で出展頂けます。

つきましては、下記のとおりフェスティバルの概要をご案内いたしますので、自然観察を行っているサークルや、地域の自然保護や生物多様性の調査に関わっている団体はぜひご参加下さい。また協賛くださる企業や、有料の販売ブースに出展くださる団体・個人があれば、是非ご紹介下さい

- ◆ 主催：認定NPO法人大阪自然史センター、大阪市立自然史博物館、関西自然保護機構
- ◆ 開催日：2017年11月18日（土）～19日（日）
- ◆ 会場：大阪市立自然史博物館
- ◆ 主な内容：ブース展示、講演会、講習会、ワークショップ、出展者交流会、望遠鏡・双眼鏡及び自然観察道具の展示など

出展要領

対象 自然史科学や自然保護に関連した団体・企業・個人

広い意味で自然史科学や自然保護に関連した活動を行っている団体が対象です。博物館、学校の生物部・地学部、大学の研究室などを含みます。また企業の協賛や、団体・個人での自然史関連グッズや書籍の販売も歓迎します。

自然史科学や自然保護に関係しない、あるいは今回のイベントの趣旨にそぐわないと事務局が判断する出展はお断りすることがあります。

＜ 出展に際しての注意事項 ＞

- 1 出展料は不要（ただし企業ブースと販売ブースは有料）
- 2 会場までの搬入・搬出は各団体でお願いします
- 3 出展希望が多数の場合はお断りする場合があります
- 4 次のような出展はできません
 - ・ 生物や標本を配布するなど自然保護上問題のあるもの
 - ・ 会場内に多量のゴミが出るもの
 - ・ 大きな音がでるなど、周辺の出展者に迷惑のかかるもの
 - ・ 屋内での飲食を伴うもの（屋外ブースでの飲食はご相談ください）
 - ・ 販売のみを目的とするもの（協賛ブースと販売ブースを除く）

出展形態

詳しくは次頁以降
をご覧ください

- ◆ 団体一般ブース（無料、団体のみ）
- ◆ 団体販売ブース（有料、団体のみ）
- ◆ 企業協賛ブース（有料、企業などの団体）
- ◆ 個人販売ブース（有料、個人）

申込要領

申込み締め切り：2017年7月31日（月）

- 『専用の申込フォーム』からお申込み下さい。→ <http://www.omnh.net/npofes/2017/>
（出展申込用紙にご記入の上、送っていただくこともできます）
- 出展者には、9月下旬までに出展に必要な机や機材などに関する詳しい案内をお送りします。
9月下旬に入っても案内が届かない場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

連絡先

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館内
大阪自然史フェスティバル事務局（担当：長谷川、上田）
TEL：06-6697-6262、FAX：06-6697-6225、E-mail：fes2017@mus-nh.city.osaka.jp
URL：http://www.omnh.net/npofes/2017/

大阪自然史フェスティバル2017出展

下記をよく読んで、申し込むブースをお決め下さい。
企画に合った出展形態を選び、楽しいフェスティバルにしましょう。

団体一般ブース



普及目的のブース。屋内では、博物館の展示ケース、間仕切りパネルなどを使用した本格的な展示や、モニターやパソコンを使用する映像展示もできます。少額（1,000円程度以内）グッズであれば、販売頂けます。

- 募集数・・・最大50団体
- 出展料・・・無料
- 場 所・・・ネイチャーホール、ナウマンホール（博物館本館1階）、博物館ポーチ（博物館本館入口前）
- 対 象・・・団体のみ
- ブース・・・サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ180cm以上の壁、基本側面に壁はありません。
 - 1 屋外の場合、屋根はありますが、風、強い雨の際も対応できる設営をご計画下さい。
 - 2 屋外では、原則として博物館の展示ケースやパネルは使用できません。
 - 3 屋外では、モニターやパソコンを使用しての映像展示は画面が見えにくいためおすすめできません。
 - 4 標本や生き物の配布はできません。屋内では飲食できません。
 - 5 屋内と屋外のどちらかを希望する場合はお知らせ下さい。ただし、ご要望に沿えない場合があります。

注意

団体販売ブース



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売いただけます。ただし、標本や生き物、その他自然保護上問題がある物の販売はできません。屋内を希望される場合はお知らせ下さい。別途、団体一般ブースへの出展も可能です。

- 募集数・・・最大20団体
- 出展料・・・1ブース20,000円
- 場 所・・・博物館ポーチ（希望があればナウマンホール（博物館本館1階））
- 対 象・・・団体のみ（事実上、個人営業の企業も含みます。その場合は協賛扱いになりません）
- ブース・・・サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁、側面に壁はありません。
 - 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物の販売はできません。
 - 2 屋根はありますが、風、強い雨の際も対応できる設営をご計画下さい。
 - 3 飲食物の販売はご相談下さい。

注意

企業協賛ブース



企業を中心とした協賛団体のブースです。企業のPR、自然観察機器・グッズ・書籍などの販売や、CSR・環境報告書などの配布が可能です。名義協賛も歓迎します。詳細はお問い合わせ下さい。

- 募集数・・・最大20社
- 出展料・・・（大）1ブース100,000円、（小）1ブース50,000円
- 場 所・・・博物館ポーチ（希望があれば屋内への配置を検討します）
- 対 象・・・企業（NPOなど企業以外も受け付けます。協賛団体として、ポスター・掲示物などに掲載します）
- ブース・・・サイズ （大）間口 約270cm×奥行 約270cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。
（小）間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。

個人販売ブース



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売いただけます。ただし、標本や生き物、その他自然保護上問題がある物の販売はできません。1つのブースを複数人でシェアしてもかまいません。

- 募集数・・・最大20ブース
- 出展料・・・1ブース15,000円（1日だけなら半額）
- 場 所・・・ナウマンホール（博物館本館1階）
- 対 象・・・個人のみ（1つのブースを複数人でシェアしてかまいません）
- ブース・・・サイズ 間口 約90cm×奥行 約90cm。背面にも側面にも壁はありません。約90cm×約90cm程度の大きさの机を用意します。
 - 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物、飲食物の販売はできません。
 - 2 どうしても壁が必要が場合はご相談下さい。
 - 3 どちらか1日だけの出展を希望される場合はご相談下さい。

注意

共通注意事項

- ◆ ブースで使う展示ケース・イス・机など備品の貸出については、詳しい種類やサイズを次の案内でお知らせします。
- ◆ 場所によっては、多少ブースの広さが異なる場合があります。
- ◆ 出展団体が多い場合はブースの面積が当初の案内より狭いことや、場所が変更になる場合があります。
- ◆ 出品物や貴重品は出展者各自で管理していただきます。
- ◆ 出展申込が募集数を超えた場合、事務局の判断により出展をお断りすることがあります。その場合、お断りのご連絡は 8月31日（木）までにいたします。

大阪自然史フェスティバル2017 ワークショッププログラム

ブースとは別に、植物園や講義室などで観察・体験するワークショッププログラムを募集します。
1プログラム1時間以内、博物館前ポーチや長居植物園で展開できる、観察会、ネイチャーゲーム、絵描きなどさまざまな観察や体験を通じて自然史を普及するワークショッププログラムが対象です。
なお、応募多数の場合は、お断りしたり、回数を減らして頂くことがあります。ご了解下さい。

ワークショッププログラム



野外や室内での観察・体験プログラムを通じて、自然史科学を普及すると共に、団体の活動を紹介してください。
親子層を対象とするものも歓迎します。
また、他の団体の指導者に紹介するような観察手法やプログラムも対象とします。
お気軽にご相談ください。

- 集合受付・・博物館ポーチの所定場所
- 開催場所・・植物園、またはその他スペースでのプログラム実施
- 対象・・・団体のみ

注意 時間・場所に限りがあるため実施調整を行います。
植物園でどのような活動が可能かについてはお問い合わせください。



例 2016年のワークショッププログラム

はじめての鳥みたい(隊)

長居植物園内でバードウォッチングをします。野鳥を観察することが初めての方、まだあまり経験のない方も大歓迎です。

参加費：無料
主催：日本野鳥の会大阪支部
定員：各回50名

谷口高司鳥絵工房「谷口高司のたまご式鳥絵塾」

野鳥図鑑で有名なイラストレーター、谷口高司氏による楽しい鳥の絵の描き方講習会です。

対象：小学生～大人
参加費：1,000円（画材代）
主催：谷口高司鳥絵工房
定員：各回20名
その他：画像の持込不可、写真撮影禁止、保護者の同席不可

植物園の小さな秋を見つけよう

長居植物園の植物や昆虫を観察して、秋の気配を探してみましょ。友の会評議員がやさしく案内するので、小さなお子さんから大人まで参加できます。

参加費：無料
主催：大阪市立自然史博物館友の会
定員：30名
その他：長居植物園内で昆虫などの採集はできません。

出力サービス

ファイルの出力

申込締切 10/15
データ提出 10/22迄
有料
事務局作業

大型ポスターや配布物などを博物館で印刷できます

提出するのはコレ!

- データファイル
- 出力見本（お手持ちのプリンタでA4サイズに印刷したもの）
- 指示書（ファイル名、ファイル形式、出力サイズ、枚数、作成ソフトなどの詳細事項）

- 1 各自で作成したデータをCD-Rなどのメディアにて出力見本・指示書とともに事務局まで送付（持参可）
- 2 右下の表のサイズを出力できます
- 3 出力物はフェスティバル前日まで事務局でお預かりします

注意 注意事項をよく読んでデータを制作しましょう

- ※ 画像がリンクしている場合は元画像も同じフォルダに入れて提出してください。
- ※ 出力は今回の展示に使用する範囲に限ります。
- ※ 万々に備えてデータのバックアップは必ずおとりください。
- ※ 文字はアウトライン化して提出してください。
アウトライン化されていない文字は適当なフォントに変えて出力します。
- ※ 出力後の修正は重大なものを除き原則お受けできません。
- ※ CD-Rをご利用の場合、IS09660形式を利用してください。
- ※ 対応ソフトとファイル形式
(★可能であれば、形式データはPDFをお願いします)
Illustrator 10.0 / Photoshop 5.0 /
Word (イメージと異なる場合があります)
EPS / JPG / TIFF などの汎用フォーマット

- 大型プリンタを使用する出力は有料です
- 出力用紙は普通紙です

| サイズ (mm) | | 出力費用 (円) |
|----------|-------------|----------|
| A0 | 841 × 1,189 | 300 |
| A1 | 594 × 841 | 200 |
| A2 | 420 × 594 | 150 |
| B1 | 728 × 1,030 | 250 |
| B2 | 515 × 728 | 150 |
| B3 | 364 × 515 | 120 |

配布物の印刷

申込締切 10/15
用紙申込 必要 無料
各団体作業

輪転機（A3まで）で配布物の印刷（モノクロ）ができます。印刷用紙は各自持ち込みとなります。カラーでの印刷はできませんので、ご注意ください。

備品の貸出し

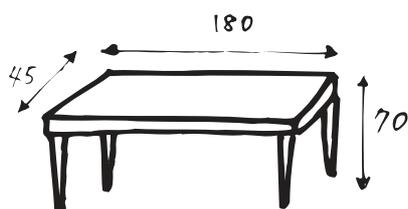
以下の備品を貸出します

注意

備品の数には限りがあります。イスや机などの備品は実際に使用される数量をお申込みください。
1団体につき備品貸出に上限数があります。また、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。
当日の展示に使用するピン(画鋸)など各団体で用意ください。クギ・ねじ等での壁への固定は厳禁です。
工作等でのご使用分は各団体でご準備ください。

備 品

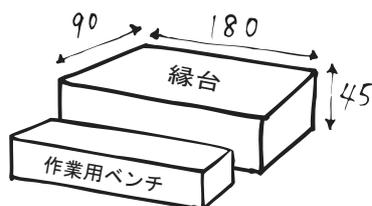
屋外



長机

対面しての作業や説明に最適

※ 机は代表的な大きさを表記しました。奥行き60cmのものなど、これ以外のサイズになる場合もあります。



縁台

展示台や工作台にお使いください
大きさは約畳1畳分
作業用ベンチ付き



イス

出展者が座ったり、
パンフレットを置いたり
来場者の腰掛け用にもおすすめ
※パイプイスや丸イスになる場合
もあります

以下の器材等の貸出しをご希望される場合は事前に事務局へお問合せください

実体顕微鏡・照明 / 生物顕微鏡・照明 / 台付ルーペ
ライトボックス(カラーコルトン用) / アルミフレーム(写真用)
ブルーシート (※数量少ないです) など

これらの貸出しはできません (各団体でご準備ください)

- ◆ 水槽・飼育ケース
- ◆ パソコン・テレビ
- ◆ 延長コード
- ◆ 各団体の配布物
- ◆ 飾りつけ材料 (テーブルクロスなど)
- ◆ 工作などに使用する材料や消耗品



自然が好きな、
仲間が集う。仲間が見つかる。

大阪自然史 フェスティバル 2017

2017年11月18・19日

展示案内

- 1 備品の貸出し
- 2 出力サービス
- 3 当日までのスケジュール
懇親会の申込み
- 4 「備品申込・出力依頼・懇親会申込用紙」
【要提出】締切10月15日（日）必着

※締切に間に合わない場合は、事務局へご連絡ください。

お問合せ・あて先

大阪自然史フェスティバル2017事務局

〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園1-23 大阪市立自然史博物館内

TEL 06-6697-6262 FAX 06-6697-6306

fes2017@mus-nh.city.osaka.jp <http://www.omnh.net/npo/fes/2017/>

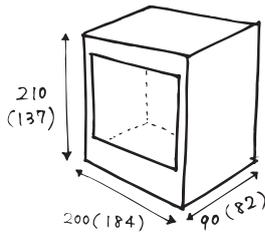
備品の貸出し

以下の備品を貸出します

貸出しを希望される備品を「備品申込・出力依頼・懇親会申込用紙」にご記入ください

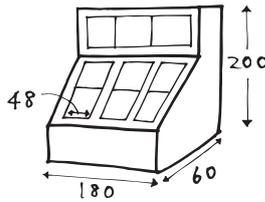
注意 備品の数には限りがあります。イスや机などの備品は実際に使用される数量をお申込みください。1団体につき備品貸出に上限数があります。また、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。当日の展示に使用するピン(画紙)など各団体でご用意ください。クギ・ねじ等での壁への固定は厳禁です。工作等でのご使用分は各団体でご準備ください。

展示ケース 屋内



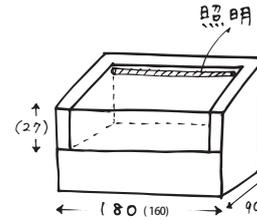
角ケース

前面のみガラス



斜面ケース

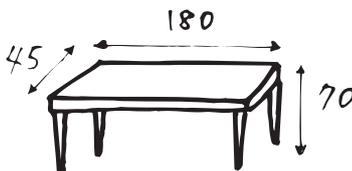
前面のみガラス
昆虫標本箱の展示に適する
参考：ドイツ箱9個収納可



平面ケース

上面・前面ガラス

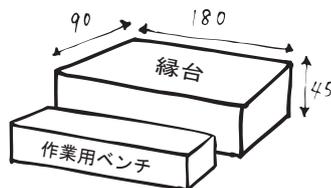
その他の備品 屋外 屋内



長机

対面しての作業や説明に最適

※ 机は代表的な大きさを表記しました。奥行き60cmのものなど、これ以外のサイズになる場合もあります。



縁台 (※屋外専用)

展示台や工作台にお使いください
大きさは約量1畳、作業用ベンチ付き

イス

出展者が座ったり、パンフレットを置いたり来場者の腰掛け用におすすめ

屋外用にはブルーシート、屋内用には畳(1枚1畳)の貸出しもおこなっています。数量が少ないのでご希望される場合は事前に事務局へご相談ください。

以下の器材の貸出しをご希望される場合は事前に事務局へお問合せください

実体顕微鏡・照明 / 生物顕微鏡・照明 / 台付ルーペ
ライトボックス(カラーコルトン用) / アルミフレーム(写真用) など

これらの貸出しはできません (各団体でご準備ください)

- ◆ 水槽・飼育ケース
- ◆ 各団体の配布物
- ◆ パソコン・テレビ
- ◆ 飾りつけ材料 (テーブルクロスなど)
- ◆ 延長コード
- ◆ 工作などに使用する材料や消耗品

出力サービス

ファイルの出力

申込締切 10/15
データ提出 10/22迄
有料
事務局作業

大型ポスターや配布物などを博物館で印刷できます

提出するのはコレ!

- データファイル
- 出力見本（お手持ちのプリンタでA4サイズに印刷したもの）
- 指示書（ファイル名、ファイル形式、出力サイズ、枚数、作成ソフトなどの詳細事項）

- 1 各自で作成したデータをCD-Rなどのメディアにて出力見本・指示書とともに事務局まで送付（持参可）
- 2 右下の表のサイズを出力できます
- 3 出力物はフェスティバル前日まで事務局でお預かりします

注意 注意事項をよく読んでデータを制作しましょう

- ※ 画像がリンクしている場合は元画像も同じフォルダに入れて提出してください。
- ※ 出力は今回の展示に使用する範囲に限ります。
- ※ 万が一に備えてデータのバックアップは必ずおとりください。
- ※ 文字はアウトライン化して提出してください。
アウトライン化されていない文字は適当なフォントに変えて出力します。
- ※ 出力後の修正は重大なものを除き原則お受けできません。
- ※ CD-Rをご利用の場合、IS09660形式を利用してください。
- ※ 対応ソフトとファイル形式
(★可能であれば、形式データはPDFをお願いします)
Illustrator 10.0 / Photoshop 5.0 /
Word (イメージと異なる場合があります)
EPS / JPG / TIFF などの汎用フォーマット

- 大型プリンタを使用する出力は有料です
- 出力用紙は普通紙です

| サイズ (mm) | | 出力費用 (円) |
|----------|-------------|----------|
| A0 | 841 × 1,189 | 300 |
| A1 | 594 × 841 | 200 |
| A2 | 420 × 594 | 150 |
| B1 | 728 × 1,030 | 250 |
| B2 | 515 × 728 | 150 |
| B3 | 364 × 515 | 120 |

配布物の印刷

申込締切 10/15
用紙申込 必要 無料
各団体作業

輪転機（A3まで）で配布物の印刷（モノクロ）ができます。印刷用紙は各自持ち込みとなります。カラーでの印刷はできませんので、ご注意ください。

当日までのスケジュール

| ※1 | |
|--|---------------------------------------|
| 10月 15 (日) | 「備品申込・出力依頼・懇親会申込用紙」提出締切 |
| 3週目予定 | 「搬入出に関する案内(仮)」送付予定 チラシ送付予定 |
| 22 (日) | 出カデータの提出締切 |
| 28 (土) | 「搬入出申込(仮)」提出締切 |
| <p>※1 レンタル備品・器材には限りがありますので、変更や追加に対応できるようお早めにお申し込みください。</p> | |
| ※2 | |
| 11月 2 (木) | |
| 11 (土) | 11/11 (土) ~ 11/17 (金) 展示準備期間 ★13日は休館日 |
| 12 (日) | |
| 13 (月) | 休館日 |
| 14 (火) | |
| 15 (水) | |
| 16 (木) | |
| 17 (金) | 前日準備日 (閉館後: 詳細は次回送付の搬入出の案内にて) |
| 18 (土) | 大阪自然史フェスティバル2017 1日目 / 懇親会 |
| 19 (日) | 大阪自然史フェスティバル2017 2日目 展示撤収 ※3 |
| <p>※2 展示準備: 9:30~16:30 (開館時間内) フェスティバル前日は夕方以降の搬入も可能。なお、お車での搬入は必ず事務局までお知らせください。屋外ブース及び配置会場が本館の場合は前日の閉館後以降の準備開始となります。</p> <p>【展示準備期間 11/11 ~ 11/17】</p> <p>※3 フェスティバル終了後、展示物は短期間ならば事務局でお預かりすることもできます。当日は着払いに限り宅急便を利用することができます。</p> | |

懇親会の申込み

参加人数を返信用紙に記入 **申込締切 10/15**

懇親会は、交流の機会として広く参加していただきたいと考えています。みなさま、ぜひご参加ください。

日時 : 11月18日(土) 18:00頃~20:00頃 を予定
 会費 : おひとり:大人 3,000円 / 高校生以下:別途、ご相談ください。
 会場 : 近くのお店 (詳細は当日お知らせします)

※ 会費は当日、本部でお支払いください。

※ 会場予約の都合上、申込み後の参加人数減やキャンセルはお断りします (会費相当額のお支払いをお願いする場合があります)。

※ 車でご来館された方の飲酒はご遠慮ください。



搬入出案内

- 1 搬入と会場準備
- 2 搬出 / 搬入出マップ
- 3 フェスティバル当日
- 4 会場マップ
- 5 出展団体配置図
- 6 展示やブースのセッティング
- 7 「搬入・搬出・当日運営に関する返信」
【要提出】締切11月4日（土）必着

お問合せ・あて先

大阪自然史フェスティバル事務局

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館内
TEL 06-6697-6262 / FAX 06-6697-6306

fes2017@mus-nh.city.osaka.jp <http://www.omnh.net/npofes/2017/>

1 搬入と会場準備

搬入方法を **A** ~ **C** から選び用紙に記入

— 注意とお願い —

- ◆ 搬入・会場準備時期は出展場所によって異なります。
- ◆ 各団体の出展場所は、6~8ページの出展団体配置図をご覧ください。
- ◆ 当日の混乱をさけるため、できるだけ事前の搬入をお願いします。
- ◆ 搬入や作業で来館の際は、博物館通用口から入館（搬入出マップ参照）し、守衛室で事務局担当者をお呼び出し、受付を済ませてから作業を開始してください。

A 展示準備期間の搬入と展示準備 期間：会場によって異なります

| 出展会場 | 展示準備期間 | 作業可能時間 |
|---------------|--------------------|---|
| A会場 ネイチャーホール | 11/11(土)~16(木) | 9:30~16:30 |
| | 11/17(金) | 9:30~16:30 以降 |
| B会場 博物館ポーチ | 11/17(金) <i>のみ</i> | 閉館後16:30 <i>以降</i> |
| C会場 本館ナウマンホール | 11/17(金) <i>のみ</i> | 閉館後16:30 <i>以降</i> |

※ 11/13(月)休館日のため展示準備できません。

P.6~8 で各自の出展会場を確認し、上記の展示準備スケジュールを守ってください

注意 車での持込み(要連絡/事務局: fes2017@mus-nh.city.osaka.jp、06-6697-6262)
 ※ 搬入を目的とした車のみ、博物館通用口からの乗り入れを許可します。
 ※ どうしても時間外の持込みになる場合は、事前に事務局にご相談ください。

B 展示準備期間に送付 期間:11/11(土) ~17(金)

〒546-0034
 大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館内 大阪自然史センター
 大阪自然史フェスティバル事務局 宛て(TEL 06-6697-6262)

注意 ※ 依頼主名には、団体名を記入してください。
 ※ 送付された品物は 荷物置き場(会議室) で保管しますので、貴重品や易損品の送付はお避けください。
 ※ 各自の準備日までに確実に到着するよう、日数には余裕をもって発送してください。

C 当日11/18(土)の朝に搬入 搬入時間:8:00~9:30

当日は9:30に開場し、来場者の入場がはじまります。できるだけ9:30までに準備を終えてください。

注意 当日 車での博物館構内への乗り入れは原則お断りします
 ※ 駐車場から持参が困難な水槽等を搬入される場合のみ、博物館通用口前への搬入車両の乗り入れを許可します。その際は必ず事前に事務局にご相談ください。積み降ろし後は「公園南駐車場(会場に隣接:有料)」をご利用ください。
 ※ 公園南駐車場から会場までの搬入には、博物館の台車(屋外専用に限る)をご利用いただけます。必要な方は事務局へお申し出ください。
 ※ 台車は数に限りがございます。順番をお待ち頂くか、個人でお持ち頂けるとスムーズです。

2 搬 出

搬入方法を **A** ~ **C** から選び用紙に記入

イベント2日目、19日（日）の撤収作業は16:30以降に開始してください

A フェスティバル終了当日19日（日）に各自で搬出

- 当日の搬出は、混乱を回避するために事務局の指示に従い行ってください。
- 車で運び出しを行うための駐車は「公園南駐車場」をご利用ください。
- 駐車場への運び出しに台車が必要な場合は、博物館の台車（屋外専用）を利用できます。

注意

※ 博物館構内への車の乗り入れは原則お断りします。

B フェスティバル終了当日19日（日）宅配便（着払い）を利用して搬出

- 集荷時間：19日（日）17:00 ~ 17:30
- 集荷場所：本部（本館1階 ミュージアムサービスセンター付近）

注意

※ 各団体で梱包した荷物を集荷場所にご持参ください。
※ 送り状・筆記用具は本部で用意しますが、ダンボール箱は各自で準備してください。
※ 宅配便はクロネコヤマトの「着払い」のみ受付けます。

C 後日改めて来館のうえ搬出

期間: 11/21（火）~26（日）

- フェスティバル終了後当日にダンボール箱などにまとめ、**荷物置き場（会議室）**に仮置きしてください。
- 貴重なものはできるだけ当日にお持ち帰りください。
- 仮置き後、事務局による預かり物の確認を行います。片付け終了後はお申し出ください。
- 預り期間内に搬出に来館できない場合は事務局にご相談ください。

2-1 搬入出マップ



★ 地下駐車場出入口(車) □ 地下駐車場出入口(人)

- 駐車場は「タイムズ長居地下」と「タイムズ長居公園南」の2つがあり、どちらも有料です。
- 「タイムズ長居公園南」と博物館通用口は東向きでないと入れません（西向きから来た場合はUターンしてください）。
- 搬入や作業で来館の際は、博物館通用口から入館し、守衛室で事務局担当者呼び出し、受付を済ませてから作業を開始してください。

3 フェスティバル当日

— 当日の来館受付 —

- ◆ 博物館通用口(出展団体出入口)よりご来館ください。
- ◆ 団体の代表責任者は、両日とも朝の来館時に出展団体受付で来館受付を行ってください。
- ◆ 受付時に当日の注意事項や出展団体用名札などの配布物をお渡しします。
- ◆ 一番最初に来館される方が当日の団体代表者ではない場合、返信用紙で事前申請してください。

受付での手続き

- 1 出展団体用名札の受取り(退館時は事務局へ返却してください)
※ 名札の着用で、出展団体用控え室(実習室・会議室)への通行が可能です。
名札を着用されていない場合、ご通行をお断りする場合があります。
- 2 当日の注意事項とパンフレット受取り
- 3 出力サービスをご利用の団体様は、受付にてご精算いただきます。
※ できるだけお釣のないようご準備ください。印刷物は、各ブースにご用意しております。

本 部

- 本部は、博物館本館1階のミュージアムサービスセンター
- 紫色のスタッフTシャツとスタッフ証を身に着けた自然史フェスティバルスタッフが会場内の各所にいます。
- 会場内での不明な点は、本部やスタッフにお問合せください。

出展団体用控え室

- ① 荷物置き場 … 会議室 (展示の空き箱や当日の荷物などを置けます。ただし、貴重品は各自で管理してください。)
- ② 休憩室 … 実習室 (ブース内での飲食はできません。休憩室をご利用ください。)

★休憩室(実習室)で一部プログラムを開催するため休憩室としてご利用出来ません。
ご了承ください。当日、時間帯などご案内いたします。

4 会場マップ

1F

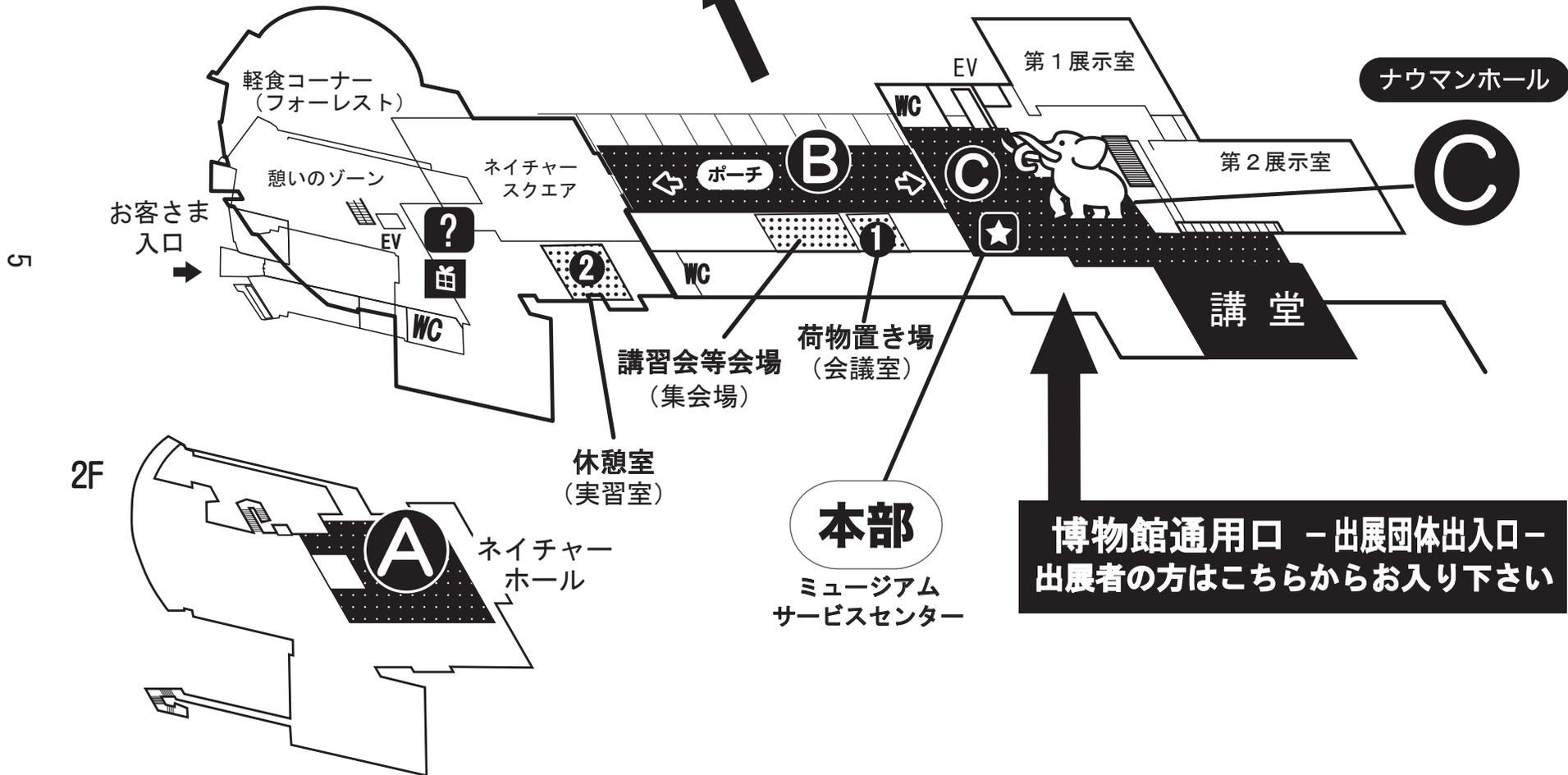
花と緑と自然の情報センター

1F

大阪市立自然史博物館 本館

植物園

関西文化の日で入園料は無料



5

2F

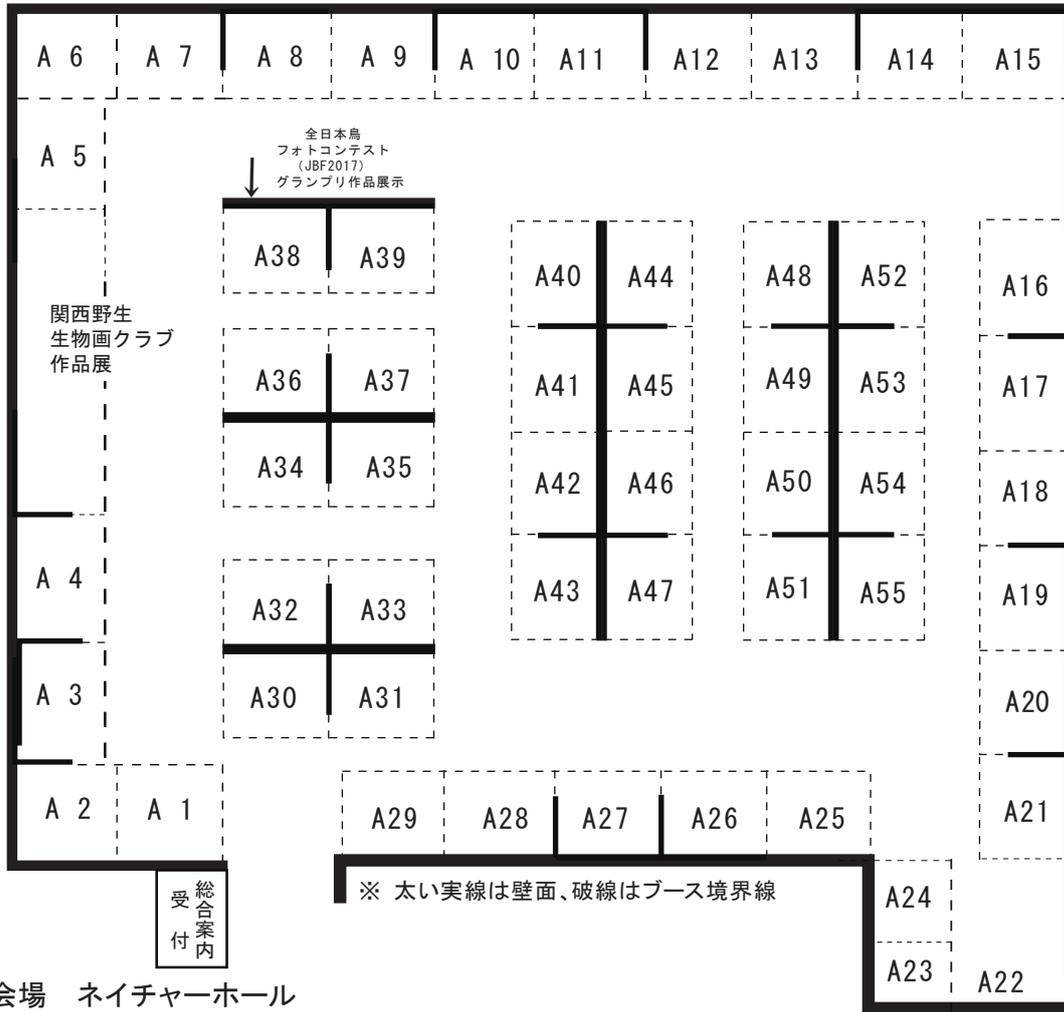
本部

ミュージアム
サービスセンター

博物館通用口 - 出展団体出入口 -
出展者の方はこちらからお入り下さい

5 出展団体配置図

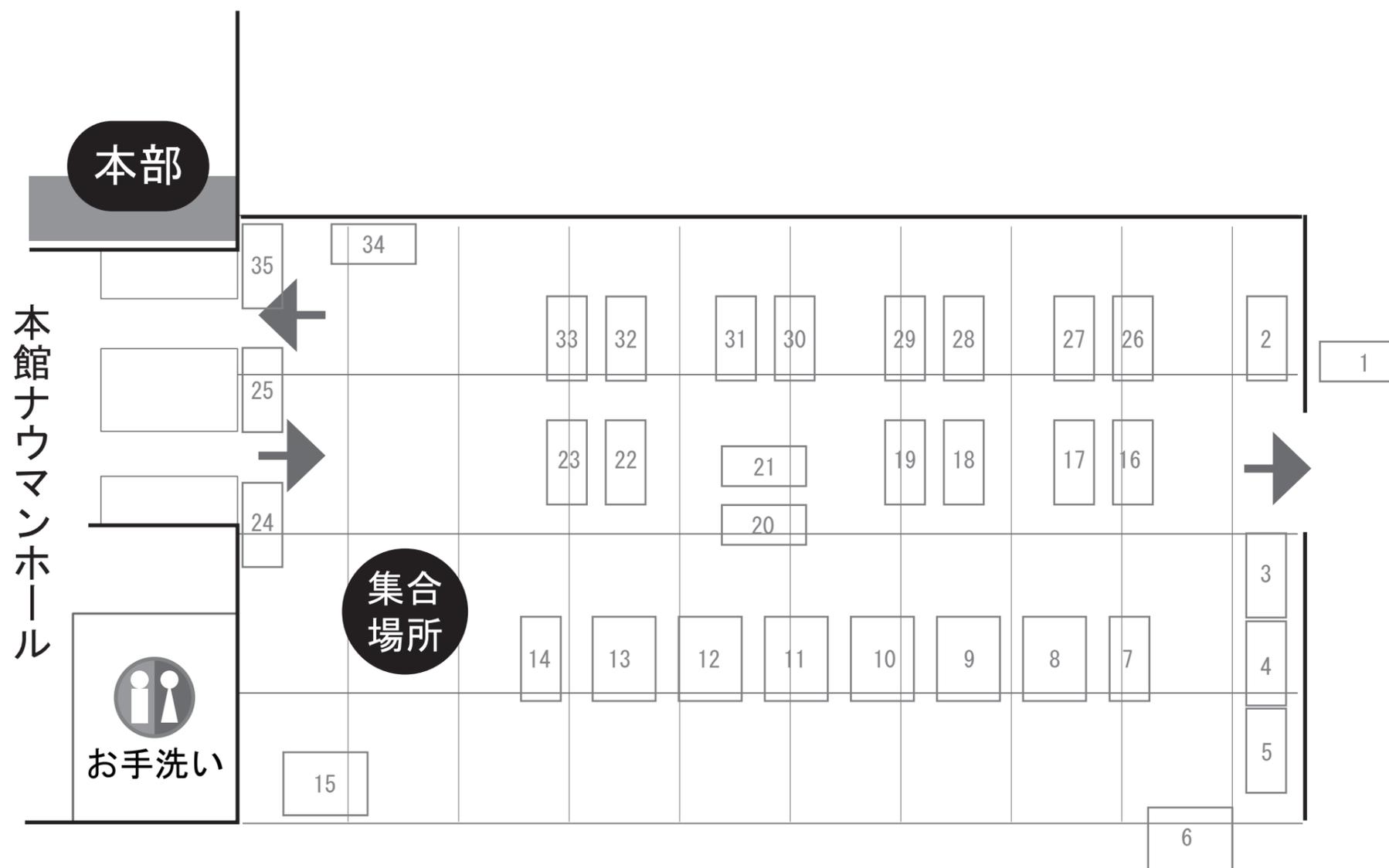
A会場 ネイチャーホール 花と緑と自然の情報センター2階



A会場 ネイチャーホール

- | | |
|--|--|
| <p>A 1 NPO法人東洋蝙蝠研究所 A 2 骨好き中学校教師の会 A 3 ジュゴン保護キャンペーンセンター A 4 関西野生生物画クラブ (略称KaNAC) A 5 関西バードカービングクラブ A 6 日本バードカービング協会 A 7 大阪変形菌おっかけ隊 A 8 きのこと好きのためのキノコサロン A 9 兵庫県立淡路景観園芸学校 (兵庫県立大学淡路緑景観キャンパス) A10 育英高等学校科学部 A11 長野北高校科学同好会 A12 奈良教育大学自然環境教育センター A13 自然環境研究オフィス A14 地学団体研究会大阪支部 A15 大阪石友会 A16 近畿地学会 A17 大阪教育大学地学研究会 A18 丹波市役所 恐竜・観光振興課 A19 特定非営利活動法人すいた市民環境会議 A20 南大阪昆虫同好会 A21 八尾自然の会 A22 ザットン A23 伊丹市昆虫館 A24 伊丹市昆虫館友の会 A25 橿原市昆虫館友の会 A26 錦織公園フォレストークラブ</p> | <p>A27 寝屋川市自然を学ぶ会 A28 堺自然観察会 A29 岐阜県立森林文化アカデミー A30 全国カヤネズミ・ネットワーク A31 堺自然ふれあいの森 A32 池田・人と自然の会 A33 浜寺公園自然の会 A34 西淀自然文化協会 A35 NPO法人 信太の森FANクラブ A36 里山の山野草を守る会 A37 水辺に親しむ会 A38 恐竜愛好会 ジェラシックパー君 A39 須磨海浜水族館ボランティア A40 淀川管内河川レンジャー A41 TEAM魚っしょい! A42 乙田休耕田クラブ A43 NPO法人 共生の森 A44 泉北野鳥の会 A45 日本野鳥の会 京都支部 A46 特定非営利活動法人日本バードレスキュー協会 A47 河内長野野鳥の会 A48 日本野鳥の会滋賀 A49 京都・冠島調査研究会 A50 サンバプロジェクト in 大阪 A51 公益社団法人 大阪自然環境保全協会 A52 特定非営利活動法人 シニア自然大学校 研究部野鳥科 A53 NPO法人コウノトリ市民研究所 A54 茨木・高槻自然に親しむ会 A55 本山寺自然環境保全地域を考える協議会</p> |
|--|--|

B会場 ポーチ



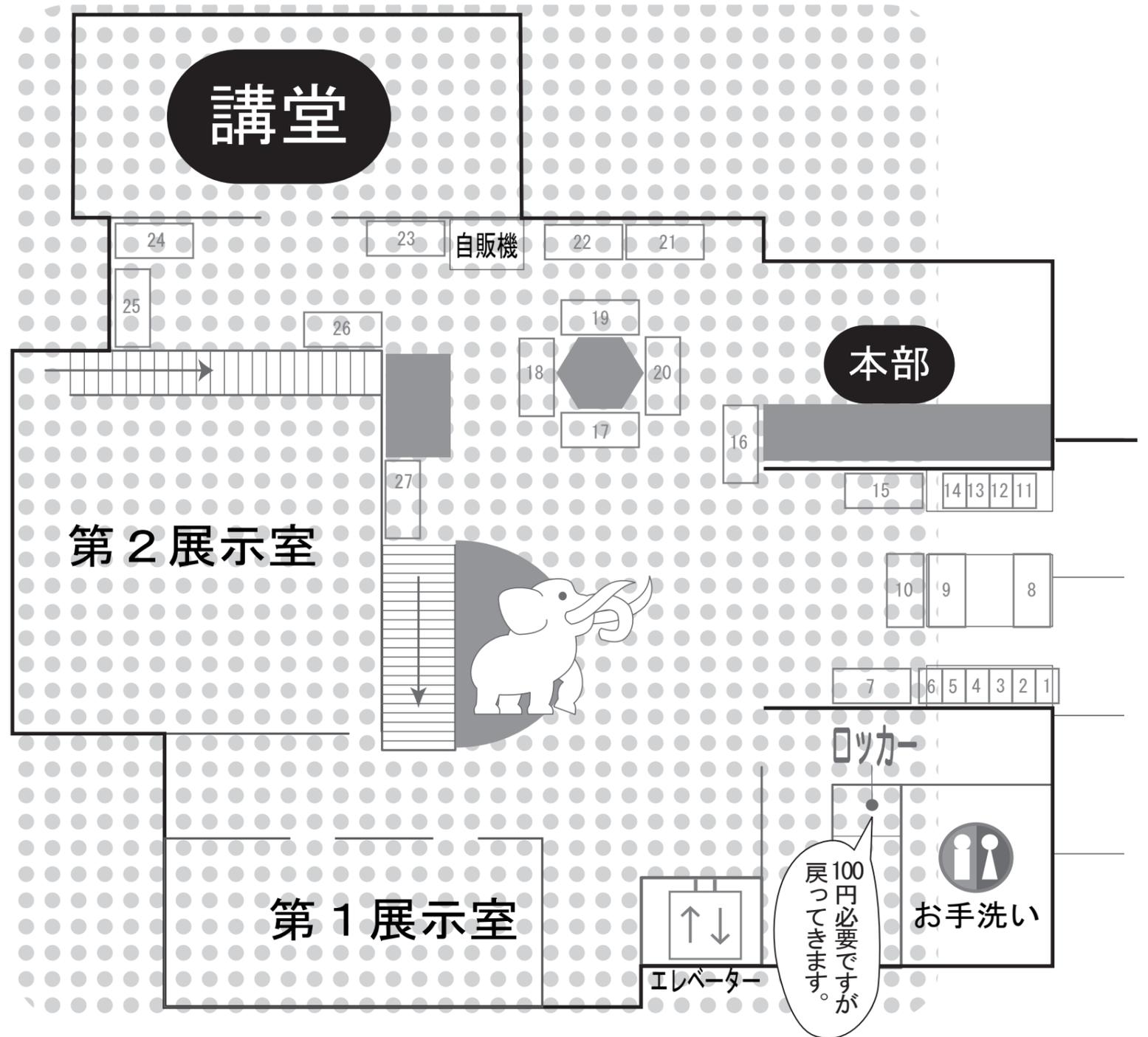
B会場 ポーチ

- B 1 株式会社レイマー
- B 2 大阪みどりのトラスト協会
- B 3 御菓子司 津村屋
- B 4 大阪鶴橋鮮魚卸商協同組合
- B 5 昆虫食のentomo
- B 6 PIZZA ROTOLO ピッツァ ロトロ
- B 7 ベルボン株式会社
- B 8 株式会社阪神交易
- B 9 リコーイメージング株式会社
- B10 株式会社ケンコー・トキナー
- B11 興和光学株式会社
- B12 株式会社ニコンイメージングジャパン
- B13 カールツァイス株式会社
- B14 協栄産業株式会社
- B15 旅する移動オーガニックカフェ Cafe Pitwu
- B16 包み屋 (くるみや)
- B17 野鳥生活
- B18 さえずり本舗
- B19 Scientific Idea
- B20 piyopiyobrand
- B21 きしわだ自然資料館・きしわだ自然友の会
- B22 理科はんこ屋さん (18日) / オカモス関西 (19日)
- B23 認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター
- B24 西宮市貝類館
- B25 大阪市立自然史博物館友の会
- B26 カエル工房
- B27 成安造形大学小田研究室
- B28 STUDIO D' ARTE CORVO & 株式会社キウイラボ
- B29 神戸芸術工科大学ホネ・プロジェクト
- B30 なにわホネホネ団
- B31 谷口高司鳥絵工房
- B32 公益財団法人 日本野鳥の会
- B33 日本野鳥の会大阪支部/公益社団法人 生態系トラスト協会
- B34 特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会
- B35 近大ホネホネ団と (株) アクアテイメント

C会場 ナウマンホール

- C01 STUDIO SAIZU
- C02 こばみつ亭
- C03 和然工房(わぜんこうぼう)
- C04 羊毛フェルトあど〜ちん
- C05 くまばち造形雑貨店(19日)
- C06 クジラの雑貨屋さん(19日)
- C07 栃木屋工房
- C08 佐野書店
- C09 株式会社 文一総合出版
- C10 日本チョウ類保全協会
- C11 Atelier Φ
- C12 たかを窯
- C13 図鑑T
- C14 のぐちてつや
- C15 マンボウなんでも博物館
- C16 淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク
- C17 ジュニア自然史クラブ
- C18 芥川倶楽部・あくあぴあ芥川
- C19 西日本自然史系博物館ネットワーク
- C20 友の会読書サークルBOOKS
- C21 関西広域連合
- C22 大阪市環境局・東住吉区役所
- C23 関西自然保護機構 (KONC)
- C24 大阪生物多様性保全ネットワーク
- C25 大阪生物多様性普及啓発キャンペーン・大阪府 (協力) 海洋堂
- C26 大阪市
- C27 ザットン下半身

C会場 ナウマンホール



6 展示やブースのセッティング

展示作業では次のことを

守ってください!

壁面へのポスター、パネルの取り付け方



使えるもの 事務局で準備しております

- ・弱粘着テープ(養生テープ) ・セロテープ(ただしガラス面には不可)
- ・プラスチックピン

※工作等でご使用分は各自でご準備ください。原則として工具の貸し出しはしていません。



ダメなもの 釘、ねじ、紙製ガムテープ、布製粘着テープ

※ ナイフで紙を切るときは必ず**カッティングマットの上**で行ってください

※ 使ったものは元の場所(不明な場合は本部)へお返し下さい

印刷について

事前準備中の用紙持ち込みによる印刷機(輪転機、A3まで)の使用

※本部にお申し出ください(無料)

フェスティバル当日の作業はお断りいたします(対応できるスタッフはいません)

以下のものは貸出しできません。各団体でご準備ください

- 水槽・飼育ケース
- 各団体の配布物
- パソコン・テレビ
- 飾りつけ材料(テーブルクロスなど)
- 延長コード
- 工作などに使用する材料や消耗品

7 懇親会について

参加申し込み済みの方へ

| | |
|----|---------------------------------|
| 日時 | : 11月19日(土) 18:00頃~20:00頃 |
| 会費 | : お一人様 大人3,000円 / 高校生以下はご相談下さい。 |
| 会場 | : 花と緑と自然の情報センター1階 フォーレスト |

※ 会費は19日(土)14:00~16:00の間に本部にてお支払下さい。

※ 申込み後の参加人数減やキャンセルはお断りします(会費相当額のお支払をお願いする場合があります)

※ 車でご来館された方の飲酒はご遠慮ください。

※ **アルコールの持ち寄りを歓迎します。当日本部でお預け下さい。**